

# 令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 三重県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合医療センター	2
-	こころの医療センター	3
-	一志病院	4
-	志摩病院	5
四日市市	市立四日市病院	6
伊勢市	市立伊勢総合病院	7
松阪市	松阪市民病院	8
桑名市	桑名市民病院	9
名張市	名張市立病院	10
尾鷲市	尾鷲総合病院	11
亀山市	市立医療センター	12
志摩市	国民健康保険 志摩市民病院	13
伊賀市	伊賀市立上野総合市民病院	14
大台町	報徳病院	15
玉城町	国保玉城病院	16
南伊勢町	町立南伊勢病院	17
紀南病院組合	紀南病院	18

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名			
病院名		総合医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,770,254
決算規模(千円)	853,901,582
標準財政規模(千円)	460,021,442
財政力指数	0.58573
経常収支比率(%)	87.4
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
将来負担比率(%)	168.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	91,006			
1 経常収益	91,006			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	91,006			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	91,006			
2 経常費用	91,006			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	57.5
材料費	-	-	25.3	27.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.1
(うち委託料)	-	-	12.5	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	91,006			
(うち支払利息)	91,006	-	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	88.4
修正医業収支比率	-		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	95.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	283.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名					
病 院 名					
こころの医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,768 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	348	54.6	64.0	76.0
感染症	-	-	-	-
計	348	54.6	64.0	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,770,254
決算規模(千円)	853,901,582
標準財政規模(千円)	460,021,442
財政力指数	0.58573
経常収支比率(%)	87.4
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	12.0
将来負担比率(%)	168.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,152,813			
1 経常収益	4,152,813			
(1) 医業収益	1,884,082			
(うち修正医業収益)	1,694,858			
入院収益	1,370,609			
外来収益	295,469			
診療収入計	1,666,078			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	218,004			
(うち他会計負担金)	189,224			
(2) 医業外収益	2,268,731			
(うち国・都道府県補助金)	1,298,953			
(うち他会計補助・負担金)	832,826			
(うち長期前受金戻入)	98,672			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,273,615			
2 経常費用	3,273,615			
(1) 医業費用	3,147,815			
職員給与費	2,144,387	113.8	60.2	106.2
材料費	187,548	10.0	25.3	8.8
(うち薬品費)	78,211	4.2	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,566	2.5	11.6	1.4
減価償却費	202,286	10.7	9.0	14.3
経費	605,638	32.1	22.5	34.9
(うち委託料)	376,872	20.0	12.5	19.5
研究研修費	5,678			
資産減耗費	2,278			
(2) 医業外費用	125,800			
(うち支払利息)	42,655	2.3	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常	879,198			
純	879,198			
累積欠損金	1,981,116			
経常収支比率	126.9		105.6	102.7
医業収支比率	59.9		85.1	60.7
修正医業収支比率	53.8		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	24.6		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	54.2		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	24.6		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	95.6		93.6	70.6

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,192,736
1 固定資産	7,909,086
(1) 有形固定資産	7,634,443
(2) 無形固定資産	2,299
(3) 投資その他の資産	272,344
2 流動資産	2,283,650
(1) 現金及び預金	1,523,069
(2) 未収金及び未収収益	795,174
(3) 貸倒引当金( )	46,615
(4) 貯蔵品	7,957
3 繰延資産	-
負債合計	16,321,906
1 固定負債	11,314,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,206,212
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	3,874,174
(6) 引当金	1,152,783
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,311,161
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	720,017
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	186,941
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	392,968
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,696,158
(1) 長期前受金	7,189,502
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,493,344
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-6,129,170
1 資本金	311,410
2 剰余金	-6,440,580
(1) 資本金剰余金	1,371,554
(2) 利益剰余金	-7,812,134
負債・資本合計	10,192,736
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	6,129,170
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,433,012
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	958,760	1,022,050
資本勘定繰入	243,012	243,012
計	1,201,772	1,265,062

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	283.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名					
病院名 一志病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,295 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	46	75.5	78.9	80.5
療養	36	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	82	40.5	42.2	43.1
平均在院日数(一般病床のみ)		23.5	20.8	18.0

設立団体の状況	
人口(人)	1,770,254
決算規模(千円)	853,901,582
標準財政規模(千円)	460,021,442
財政力指数	0.58573
経常収支比率(%)	87.4
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 12.0 168.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,078,832			
1 経常収益	1,078,832			
(1) 医業収益	725,409			
(うち修正医業収益)	648,917			
入院収益	345,243			
外来収益	184,441			
診療収入計	529,684			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	195,725			
(うち他会計負担金)	76,492			
(2) 医業外収益	353,423			
(うち国・都道府県補助金)	29,268			
(うち他会計補助・負担金)	282,465			
(うち長期前受金戻入)	20,514			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	922,420			
2 経常費用	922,420			
(1) 医業費用	895,835			
職員給与費	538,955	74.3	60.2	76.8
材料費	67,286	9.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	16,139	2.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,439	5.7	11.6	6.0
減価償却費	65,364	9.0	9.0	11.4
経費	222,605	30.7	22.5	31.5
(うち委託料)	108,300	14.9	12.5	14.5
研究研修費	675			
資産減耗費	950			
(2) 医業外費用	26,585			
(うち支払利息)	700	0.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	156,412			
純損益	156,412			
累積欠損金	152,236			
経常収支比率	117.0		105.6	103.4
医業収支比率	81.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	72.4		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	33.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	49.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	33.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	78.0		93.6	79.7

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,192,736
1 固定資産	7,909,086
(1) 有形固定資産	7,634,443
(2) 無形固定資産	2,299
(3) 投資その他の資産	272,344
2 流動資産	2,283,650
(1) 現金及び預金	1,523,069
(2) 未収金及び未収収益	795,174
(3) 貸倒引当金( )	46,615
(4) 貯蔵品	7,957
3 繰延資産	-
負債合計	16,321,906
1 固定負債	11,314,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,206,212
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	3,874,174
(6) 引当金	1,152,783
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,311,161
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	720,017
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	186,941
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	392,968
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,696,158
(1) 長期前受金	7,189,502
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,493,344
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-6,129,170
1 資本金	311,410
2 剰余金	-6,440,580
(1) 資本金剰余金	1,371,554
(2) 利益剰余金	-7,812,134
負債・資本合計	10,192,736
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	6,129,170
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,433,012
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	340,361	358,957
資本勘定繰入	21,208	21,208
計	361,569	380,165

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	283.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名					
病院名 志摩病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	26,325 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救臨へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	236	43.1	42.5	51.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	66.3	72.5	73.4
感染症	-	-	-	-
計	336	50.0	51.4	57.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	17.3	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,770,254	
決算規模(千円)	853,901,582	
標準財政規模(千円)	460,021,442	
財政力指数	0.58573	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	168.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	921,182			
1 経常収益	921,182			
(1) 医業収益	144,201			
(うち修正医業収益)	7,416			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	144,201			
(うち他会計負担金)	136,785			
(2) 医業外収益	776,981			
(うち国・都道府県補助金)	5,653			
(うち他会計補助・負担金)	479,136			
(うち長期前受金戻入)	134,491			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	989,972			
2 経常費用	989,972			
(1) 医業費用	927,110			
職員給与費	-	-	60.2	60.7
材料費	-	-	25.3	24.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	11.7
減価償却費	313,246	217.2	9.0	9.2
経費	606,747	420.8	22.5	21.2
(うち委託料)	6,717	4.7	12.5	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	7,117			
(2) 医業外費用	62,862			
(うち支払利息)	43,546	30.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-68,790			
純損失	-68,790			
累積欠損金	5,678,782			
経常収支比率	93.1		105.6	106.9
医業収支比率	15.6		85.1	85.8
修正医業収支比率	0.8		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	66.9		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	427.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	66.9		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	30.8		93.6	96.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,192,736
1 固定資産	7,909,086
(1) 有形固定資産	7,634,443
(2) 無形固定資産	2,299
(3) 投資その他の資産	272,344
2 流動資産	2,283,650
(1) 現金及び預金	1,523,069
(2) 未収金及び未収収益	795,174
(3) 貸倒引当金( )	46,615
(4) 貯蔵品	7,957
3 繰延資産	-
負債合計	16,321,906
1 固定負債	11,314,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,206,212
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	3,874,174
(6) 引当金	1,152,783
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,311,161
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	720,017
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	186,941
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	392,968
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,696,158
(1) 長期前受金	7,189,502
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,493,344
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-6,129,170
1 資本金	311,410
2 剰余金	-6,440,580
(1) 資本金剰余金	1,371,554
(2) 利益剰余金	-7,812,134
負債・資本合計	10,192,736
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	6,129,170
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,433,012
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	531,273	615,921
資本勘定繰入	135,569	135,569
計	666,842	751,490

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	283.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		四日市市			
病院名		市立四日市病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,525 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	566	68.0	68.9	73.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	10.8	3.8	1.9
計	568	67.8	68.7	73.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	11.1	10.5

設立団体の状況		
人口(人)	305,424	
決算規模(千円)	131,958,965	
標準財政規模(千円)	77,203,866	
財政力指数	1.21	
経常収支比率(%)	78.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,796,565			
1 経常収益	22,738,273			
(1) 医業収益	20,595,372			
(うち修正医業収益)	20,470,912			
入院収益	13,029,303			
外来収益	7,076,923			
診療収入計	20,106,226			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	489,146			
(うち他会計負担金)	124,460			
(2) 医業外収益	2,142,901			
(うち国・都道府県補助金)	923,132			
(うち他会計補助・負担金)	626,077			
(うち長期前受金戻入)	456,416			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	58,292			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,268,045			
2 経常費用	23,242,337			
(1) 医業費用	22,045,972			
職員給与費	10,184,117	49.4	60.2	54.0
材料費	7,027,917	34.1	25.3	29.9
(うち薬品費)	3,500,964	17.0	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,524,726	17.1	11.6	13.4
減価償却費	1,461,416	7.1	9.0	8.1
経費	3,229,255	15.7	22.5	19.6
(うち委託料)	2,240,618	10.9	12.5	12.7
研究研修費	43,744			
資産減耗費	99,523			
(2) 医業外費用	1,196,365			
(うち支払利息)	114,694	0.6	1.2	1.0
(3) 特別損失	25,708			
損益	-504,064			
純損益	-471,480			
累積欠損金	2,060,272			
経常収支比率	97.8		105.6	105.8
医業収支比率	93.4		85.1	89.1
修正医業収支比率	92.9		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	3.6		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	3.3		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	94.6		93.6	97.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,428,742
1 固定資産	18,204,074
(1) 有形固定資産	16,937,286
(2) 無形固定資産	3,443
(3) 投資その他の資産	1,263,345
2 流動資産	13,224,668
(1) 現金及び預金	9,416,157
(2) 未収金及び未収収益	3,568,804
(3) 貸倒引当金( )	26,977
(4) 貯蔵品	266,684
3 繰延資産	-
負債合計	17,171,060
1 固定負債	13,840,306
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,804,321
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,014,983
(7) 一ス債務	21,002
2 流動負債	3,110,501
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	900,544
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	450,998
(6) リ一ス債務	12,588
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,652,757
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	220,253
(1) 長期前受金	2,198,688
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,978,435
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	14,257,682
1 資本金	16,317,954
2 剰余金	-2,060,272
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,060,272
負債・資本合計	31,428,742
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,089,676	750,537
資本勘定繰入	525,480	525,480
計	1,615,156	1,276,017

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名	伊勢市		
病院名	市立伊勢総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	25,379 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	21	指定病院の状況	救臨 災地 輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	260	71.1	70.4	78.8
療養	40	85.3	82.0	90.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	72.9	72.0	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.0	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	122,765	
決算規模(千円)	58,665,529	
標準財政規模(千円)	31,343,540	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,698,045			
1 経常収益	8,698,045			
(1) 医業収益	6,478,304			
(うち修正医業収益)	6,421,646			
入院収益	4,096,538			
外来収益	1,852,890			
診療収入計	5,949,428			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	528,876			
(うち他会計負担金)	56,658			
(2) 医業外収益	2,219,741			
(うち国・都道府県補助金)	812,330			
(うち他会計補助・負担金)	895,686			
(うち長期前受金戻入)	463,678			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,427,408			
2 経常費用	8,363,645			
(1) 医業費用	7,988,139			
職員給与費	4,304,406	66.4	60.2	60.7
材料費	1,334,138	20.6	25.3	24.9
(うち薬品費)	610,121	9.4	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	721,299	11.1	11.6	11.7
減価償却費	1,015,739	15.7	9.0	9.2
経費	1,289,932	19.9	22.5	21.2
(うち委託料)	1,018,838	15.7	12.5	11.9
研究研修費	43,169			
資産減耗費	755			
(2) 医業外費用	375,506			
(うち支払利息)	62,021	1.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	63,763			
損益	334,400			
純損益	270,637			
累積欠損金	1,848,298			
経常収支比率	104.0		105.6	106.9
医業収支比率	81.1		85.1	85.8
修正医業収支比率	80.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	10.9		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	92.6		93.6	96.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,353,946
1 固定資産	17,184,859
(1) 有形固定資産	16,710,899
(2) 無形固定資産	3,563
(3) 投資その他の資産	470,397
2 流動資産	2,169,087
(1) 現金及び預金	912,346
(2) 未収金及び未収収益	1,295,843
(3) 貸倒引当金( )	79,447
(4) 貯蔵品	40,345
3 繰延資産	-
負債合計	15,925,008
1 固定負債	12,894,085
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,185,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,708,624
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,464,615
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	693,872
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	241,458
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	526,705
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,566,308
(1) 長期前受金	3,420,962
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,854,654
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,428,938
1 資本金	4,254,000
2 剰余金	-825,062
(1) 資本金剰余金	1,023,236
(2) 利益剰余金	-1,848,298
負債・資本合計	19,353,946
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	519,765	952,344
資本勘定繰入	404,427	453,747
計	924,192	1,406,091

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		松阪市			
病院名		松阪市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,379 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	326	71.8	78.8	89.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	56.4	-	-
計	328	71.7	78.3	88.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	13.1	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	159,145	
決算規模(千円)	77,932,803	
標準財政規模(千円)	42,752,690	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	81.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,416,236			
1 経常収益	12,404,185			
(1) 医業収益	9,400,468			
(うち修正医業収益)	9,392,654			
入院収益	5,172,018			
外来収益	4,027,967			
診療収入計	9,199,985			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	200,483			
(うち他会計負担金)	7,814			
(2) 医業外収益	3,003,717			
(うち国・都道府県補助金)	2,592,240			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	288,106			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,051			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,997,895			
2 経常費用	10,991,561			
(1) 医業費用	10,195,032			
職員給与費	4,668,048	49.7	60.2	60.7
材料費	3,618,487	38.5	25.3	24.9
(うち薬品費)	2,782,161	29.6	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	751,164	8.0	11.6	11.7
減価償却費	567,759	6.0	9.0	9.2
経費	1,300,221	13.8	22.5	21.2
(うち委託料)	823,991	8.8	12.5	11.9
研究研修費	32,214			
資産減耗費	8,303			
(2) 医業外費用	796,529			
(うち支払利息)	70,746	0.8	1.2	1.3
(3) 特別損失	6,334			
損益	1,412,624			
純損益	1,418,341			
累積欠損金	1,773,845			
経常収支比率	112.9		105.6	106.9
医業収支比率	92.2		85.1	85.8
修正医業収支比率	92.1		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	0.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	0.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	0.1		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	112.8		93.6	96.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,275,552
1 固定資産	7,094,306
(1) 有形固定資産	6,822,542
(2) 無形固定資産	118,644
(3) 投資その他の資産	153,120
2 流動資産	6,181,246
(1) 現金及び預金	2,861,997
(2) 未収金及び未収収益	3,059,191
(3) 貸倒引当金( )	3,952
(4) 貯蔵品	255,640
3 繰延資産	-
負債合計	9,092,739
1 固定負債	3,616,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,024,721
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,584,512
(7) 一ス債務	7,130
2 流動負債	1,800,674
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	712,054
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	221,086
(6) リ一ス債務	15,619
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	823,770
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,675,702
(1) 長期前受金	8,140,460
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,464,758
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,182,813
1 資本金	5,937,816
2 剰余金	-1,755,003
(1) 資本剰余金	18,842
(2) 利益剰余金	-1,773,845
負債・資本合計	13,275,552
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	425,052	7,814
資本勘定繰入	676,045	840,540
計	1,101,097	848,354

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名	桑名市		
病院名	桑名市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	138,613
決算規模(千円)	59,658,017
標準財政規模(千円)	32,425,262
財政力指数	0.82
経常収支比率(%)	85.8
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	83			
1 経常収益	83			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	83			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	83			
2 経常費用	83			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	64.0
材料費	-	-	25.3	19.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.6
減価償却費	-	-	9.0	9.9
経費	-	-	22.5	28.4
(うち委託料)	-	-	12.5	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	83			
(うち支払利息)	83	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損失	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	104.2
医業収支比率	-		85.1	81.4
修正医業収支比率	-		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	91.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		名張市			
病院名		名張市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	18,102 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	9	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	200	66.4	68.3	77.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	66.4	68.3	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.7	13.1

設立団体の状況	
人口(人)	76,387
決算規模(千円)	32,490,918
標準財政規模(千円)	17,358,064
財政力指数	0.67
経常収支比率(%)	93.8
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	15.8
将来負担比率(%)	161.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,908,388			
1 経常収益	5,801,987			
(1) 医業収益	4,252,049			
(うち修正医業収益)	3,938,864			
入院収益	2,838,417			
外来収益	992,856			
診療収入計	3,831,273			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	420,776			
(うち他会計負担金)	313,185			
(2) 医業外収益	1,549,938			
(うち国・都道府県補助金)	1,051,496			
(うち他会計補助・負担金)	374,417			
(うち長期前受金戻入)	53,700			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	106,401			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,429,017			
2 経常費用	5,146,242			
(1) 医業費用	4,743,387			
職員給与費	2,815,533	66.2	60.2	64.0
材料費	792,994	18.6	25.3	19.9
(うち薬品費)	194,252	4.6	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	598,742	14.1	11.6	9.6
減価償却費	306,902	7.2	9.0	9.9
経費	813,080	19.1	22.5	28.4
(うち委託料)	534,562	12.6	12.5	13.7
研究研修費	8,008			
資産減耗費	6,870			
(2) 医業外費用	402,855			
(うち支払利息)	87,150	2.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	282,775			
損益	655,745			
純損益	479,371			
累積欠損金	8,695,271			
経常収支比率	112.7		105.6	104.2
医業収支比率	89.6		85.1	81.4
修正医業収支比率	83.0		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.2		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	11.6		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	99.4		93.6	91.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,451,021
1 固定資産	5,109,037
(1) 有形固定資産	5,106,257
(2) 無形固定資産	2,780
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,341,984
(1) 現金及び預金	251,530
(2) 未収金及び未収収益	962,808
(3) 貸倒引当金( )	8,258
(4) 貯蔵品	41,788
3 繰延資産	-
負債合計	5,037,607
1 固定負債	3,346,249
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,296,876
(2) その他の企業債	92,020
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	100,000
(6) 引当金	857,353
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,292,810
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	774,995
(2) その他の企業債	6,980
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	155,672
(6) リ一ス債務	1,434
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	341,576
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	398,548
(1) 長期前受金	1,546,836
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,148,288
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,413,414
1 資本金	9,234,603
2 剰余金	-7,821,189
(1) 資本金剰余金	874,082
(2) 利益剰余金	-8,695,271
負債・資本合計	6,451,021
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	836,284	687,602
資本勘定繰入	487,757	537,757
計	1,324,041	1,225,359

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	261,628	6.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	204.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		尾鷲市			
病院名		尾鷲総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	19,802 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救臨へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	199	47.8	53.2	73.0
療養	56	61.6	65.8	63.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	255	50.9	56.0	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	14.8	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	16,252	
決算規模(千円)	11,416,625	
標準財政規模(千円)	6,333,437	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	22.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,103,843			
1 経常収益	5,103,069			
(1) 医業収益	3,254,266			
(うち修正医業収益)	3,223,309			
入院収益	1,793,990			
外来収益	1,312,811			
診療収入計	3,106,801			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	147,465			
(うち他会計負担金)	30,957			
(2) 医業外収益	1,848,803			
(うち国・都道府県補助金)	1,341,824			
(うち他会計補助・負担金)	205,704			
(うち長期前受金戻入)	222,814			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	774			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,018,215			
2 経常費用	4,018,174			
(1) 医業費用	3,787,724			
職員給与費	2,237,587	68.8	60.2	64.0
材料費	620,855	19.1	25.3	19.9
(うち薬品費)	294,504	9.0	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	322,687	9.9	11.6	9.6
減価償却費	195,008	6.0	9.0	9.9
経費	683,656	21.0	22.5	28.4
(うち委託料)	338,329	10.4	12.5	13.7
研究研修費	3,922			
資産減耗費	46,696			
(2) 医業外費用	230,450			
(うち支払利息)	41,589	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	41			
損益	1,084,895			
純損益	1,085,628			
累積欠損金	1,263,221			
経常収支比率	127.0		105.6	104.2
医業収支比率	85.9		85.1	81.4
修正医業収支比率	85.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	4.6		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.3		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	4.6		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	121.1		93.6	91.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,117,847
1 固定資産	3,272,660
(1) 有形固定資産	3,263,928
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	5,453
2 流動資産	1,845,187
(1) 現金及び預金	953,930
(2) 未収金及び未収収益	858,532
(3) 貸倒引当金( )	5,545
(4) 貯蔵品	38,269
3 繰延資産	-
負債合計	3,342,632
1 固定負債	2,438,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,862,363
(2) その他の企業債	36,455
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	539,582
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	690,449
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	377,863
(2) その他の企業債	5,632
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	127,386
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	164,552
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	213,783
(1) 長期前受金	3,676,317
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,462,534
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,775,215
1 資本金	200,856
2 剰余金	1,574,359
(1) 資本金剰余金	2,837,580
(2) 利益剰余金	-1,263,221
負債・資本合計	5,117,847
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	236,661	236,661
資本勘定繰入	217,141	216,508
計	453,802	453,169

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	54,869	1.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		亀山市			
病院名		市立医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,980 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	90	59.2	62.5	70.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	59.2	62.5	70.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	14.6	17.2

設立団体の状況		
人口(人)	49,835	
決算規模(千円)	23,947,372	
標準財政規模(千円)	13,887,299	
財政力指数	0.87	
経常収支比率(%)	80.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,765,582			
1 経常収益	1,765,582			
(1) 医業収益	1,488,363			
(うち修正医業収益)	1,436,788			
入院収益	800,255			
外来収益	525,662			
診療収入計	1,325,917			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	162,446			
(うち他会計負担金)	51,575			
(2) 医業外収益	277,219			
(うち国・都道府県補助金)	118,095			
(うち他会計補助・負担金)	149,401			
(うち長期前受金戻入)	3,769			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,765,582			
2 経常費用	1,758,022			
(1) 医業費用	1,680,180			
職員給与費	948,621	63.7	60.2	76.8
材料費	207,512	13.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	72,285	4.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	133,953	9.0	11.6	6.0
減価償却費	116,770	7.8	9.0	11.4
経費	397,730	26.7	22.5	31.5
(うち委託料)	266,214	17.9	12.5	14.5
研究研修費	1,453			
資産減耗費	8,094			
(2) 医業外費用	77,842			
(うち支払利息)	160	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	7,560			
損益	7,560			
純損益	-			
累積欠損金	1,283,883			
経常収支比率	100.4		105.6	103.4
医業収支比率	88.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	85.5		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	11.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	89.0		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,074,601
1 固定資産	2,278,011
(1) 有形固定資産	2,226,285
(2) 無形固定資産	940
(3) 投資その他の資産	50,786
2 流動資産	796,590
(1) 現金及び預金	490,851
(2) 未収金及び未収収益	302,009
(3) 貸倒引当金( )	1,093
(4) 貯蔵品	4,823
3 繰延資産	-
負債合計	652,327
1 固定負債	323,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	311,415
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	11,113
(7) 一ス債務	1,264
2 流動負債	310,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,446
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	64,140
(6) リ一ス債務	1,166
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	194,686
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,900
(1) 長期前受金	33,413
(2) 長期前受金収益化累計額( )	15,513
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,422,274
1 資本金	3,688,379
2 剰余金	-1,266,105
(1) 資本金剰余金	17,778
(2) 利益剰余金	-1,283,883
負債・資本合計	3,074,601
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	252,340	200,976
資本勘定繰入	10,680	12,170
計	263,020	213,146

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		志摩市			
病院名		国民健康保険 志摩市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,358 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	17	-	-	-
療養	60	95.7	97.0	94.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	74.6	75.6	73.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	46,057
決算規模(千円)	27,473,994
標準財政規模(千円)	16,874,344
財政力指数	0.38
経常収支比率(%)	97.3
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	10.5
将来負担比率(%)	30.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,317,164			
1 経常収益	1,317,084			
(1) 医業収益	997,177			
(うち修正医業収益)	939,824			
入院収益	582,430			
外来収益	328,669			
診療収入計	911,099			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	86,078			
(うち他会計負担金)	57,353			
(2) 医業外収益	319,907			
(うち国・都道府県補助金)	5,038			
(うち他会計補助・負担金)	234,264			
(うち長期前受金戻入)	74,691			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	80			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,296,992			
2 経常費用	1,294,344			
(1) 医業費用	1,240,106			
職員給与費	836,599	83.9	60.2	76.8
材料費	101,594	10.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	55,849	5.6	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,745	4.6	11.6	6.0
減価償却費	86,760	8.7	9.0	11.4
経費	212,898	21.4	22.5	31.5
(うち委託料)	137,016	13.7	12.5	14.5
研究研修費	932			
資産減耗費	1,323			
(2) 医業外費用	54,238			
(うち支払利息)	15,387	1.5	1.2	1.4
(3) 特別損失	2,648			
損益	22,740			
純損益	20,172			
累積欠損金	677,911			
経常収支比率	101.8		105.6	103.4
医業収支比率	80.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	75.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	29.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	22.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	79.2		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,631,646
1 固定資産	1,401,822
(1) 有形固定資産	1,400,000
(2) 無形固定資産	1,822
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	229,824
(1) 現金及び預金	86,326
(2) 未収金及び未収収益	156,351
(3) 貸倒引当金( )	15,010
(4) 貯蔵品	2,157
3 繰延資産	-
負債合計	1,718,552
1 固定負債	657,421
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	639,099
(2) その他の企業債	18,322
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	190,401
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	89,659
(2) その他の企業債	2,578
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	54,221
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	40,519
(9) 前受金及び前受収益	30
3 繰延収益	870,730
(1) 長期前受金	1,672,215
(2) 長期前受金収益化累計額( )	801,485
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-86,906
1 資本金	350,796
2 剰余金	-437,702
(1) 資本金剰余金	240,209
(2) 利益剰余金	-677,911
負債・資本合計	1,631,646
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	86,906
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	315,279	291,617
資本勘定繰入	50,871	109,040
計	366,150	400,657

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	68.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名	伊賀市				
病院名	伊賀市立上野総合市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	15,528 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨 災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	241	55.7	56.3	65.0
療養	40	90.2	89.0	98.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	281	60.6	61.0	69.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	17.9	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	88,766	
決算規模(千円)	47,227,554	
標準財政規模(千円)	28,373,021	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	53.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,108,646			
1 経常収益	5,007,010			
(1) 医業収益	4,231,502			
(うち修正医業収益)	4,021,589			
入院収益	2,794,591			
外来収益	984,174			
診療収入計	3,778,765			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	452,737			
(うち他会計負担金)	209,913			
(2) 医業外収益	775,508			
(うち国・都道府県補助金)	435,305			
(うち他会計補助・負担金)	186,283			
(うち長期前受金戻入)	108,720			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	101,636			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,637,931			
2 経常費用	4,613,296			
(1) 医業費用	4,351,588			
職員給与費	2,379,209	56.2	60.2	64.0
材料費	722,167	17.1	25.3	19.9
(うち薬品費)	248,397	5.9	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	472,113	11.2	11.6	9.6
減価償却費	238,854	5.6	9.0	9.9
経費	1,000,119	23.6	22.5	28.4
(うち委託料)	476,729	11.3	12.5	13.7
研究研修費	5,664			
資産減耗費	5,575			
(2) 医業外費用	261,708			
(うち支払利息)	16,168	0.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	24,635			
損益	経常損益	393,714		
	純損益	470,715		
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.5		105.6	104.2
医業収支比率	97.2		85.1	81.4
修正医業収支比率	92.4		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	7.8		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	99.9		93.6	91.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,916,122
1 固定資産	2,678,065
(1) 有形固定資産	2,675,778
(2) 無形固定資産	1,656
(3) 投資その他の資産	631
2 流動資産	2,238,057
(1) 現金及び預金	1,332,960
(2) 未収金及び未収収益	900,015
(3) 貸倒引当金( )	1,602
(4) 貯蔵品	6,684
3 繰延資産	-
負債合計	3,596,610
1 固定負債	2,535,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,421,259
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	445,000
(6) 引当金	668,851
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	860,403
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	338,870
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	20,000
(5) 引当金	157,786
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	342,747
(9) 前受金及び前受収益	1,000
3 繰延収益	201,097
(1) 長期前受金	3,887,433
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,686,336
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,319,512
1 資本金	168,333
2 剰余金	1,151,179
(1) 資本剰余金	1,085,633
(2) 利益剰余金	65,546
負債・資本合計	4,916,122
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	396,196	396,196
資本勘定繰入	184,291	184,291
計	580,487	580,487

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名	大台町		
病院名	報徳病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	8,668
決算規模(千円)	7,807,565
標準財政規模(千円)	5,170,398
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	83.0
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	8.1
将来負担比率(%)	13.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	881			
1 経常収益	881			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	881			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	881			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	881			
2 経常費用	881			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	881			
(うち支払利息)	881	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益				
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	548	881
資本勘定繰入	5,432	8,999
計	5,980	9,880

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		玉城町			
病院名		国保玉城病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,964 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	50	97.8	98.2	98.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	97.8	98.2	98.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	15,041	
決算規模(千円)	7,200,202	
標準財政規模(千円)	4,638,890	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	75.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	28.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	917,054			
1 経常収益	879,126			
(1) 医業収益	773,505			
(うち修正医業収益)	765,197			
入院収益	454,946			
外来収益	147,373			
診療収入計	602,319			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	171,186			
(うち他会計負担金)	8,308			
(2) 医業外収益	105,621			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	89,759			
(うち長期前受金戻入)	11,505			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	37,928			
(うち他会計繰入金)	37,928			
総費用	751,981			
2 経常費用	746,981			
(1) 医業費用	715,767			
職員給与費	400,461	51.8	60.2	76.8
材料費	63,776	8.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	17,237	2.2	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,805	4.5	11.6	6.0
減価償却費	39,949	5.2	9.0	11.4
経費	211,271	27.3	22.5	31.5
(うち委託料)	162,365	21.0	12.5	14.5
研究研修費	310			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	31,214			
(うち支払利息)	9,266	1.2	1.2	1.4
(3) 特別損失	5,000			
損益	132,145			
純損益	165,073			
累積欠損金	-			
経常収支比率	117.7		105.6	103.4
医業収支比率	108.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	106.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	14.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	104.6		93.6	79.7

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,447,675
1 固定資産	705,436
(1) 有形固定資産	692,165
(2) 無形固定資産	676
(3) 投資その他の資産	12,595
2 流動資産	739,888
(1) 現金及び預金	593,721
(2) 未収金及び未収収益	144,641
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	1,526
3 繰延資産	2,351
負債合計	694,709
1 固定負債	422,531
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	396,424
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	26,107
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	124,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	42,688
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,784
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	59,131
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	147,366
(1) 長期前受金	251,437
(2) 長期前受金収益化累計額( )	104,071
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	752,966
1 資本金	15,863
2 剰余金	737,103
(1) 資本金剰余金	573,686
(2) 利益剰余金	163,417
負債・資本合計	1,447,675
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	85,571	135,995
資本勘定繰入	23,439	23,439
計	109,010	159,434

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名	南伊勢町				
病院名	町立南伊勢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,375 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	82.1	77.8	76.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	82.1	77.8	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		24.0	21.9	23.3

設立団体の状況	
人口(人)	10,989
決算規模(千円)	10,618,631
標準財政規模(千円)	6,399,817
財政力指数	0.21
経常収支比率(%)	92.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.6
将来負担比率(%)	54.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,085,049			
1 経常収益	1,081,864			
(1) 医業収益	838,995			
(うち修正医業収益)	768,995			
入院収益	370,464			
外来収益	331,570			
診療収入計	702,034			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	136,961			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	242,869			
(うち国・都道府県補助金)	19,761			
(うち他会計補助・負担金)	183,521			
(うち長期前受金戻入)	2,799			
(うち資本費繰入収益)	32,908			
(3) 特別利益	3,185			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,069,591			
2 経常費用	1,067,289			
(1) 医業費用	1,045,647			
職員給与費	552,101	65.8	60.2	76.8
材料費	71,356	8.5	25.3	14.4
(うち薬品費)	50,383	6.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,973	2.5	11.6	6.0
減価償却費	112,252	13.4	9.0	11.4
経費	308,662	36.8	22.5	31.5
(うち委託料)	124,304	14.8	12.5	14.5
研究研修費	601			
資産減耗費	675			
(2) 医業外費用	21,642			
(うち支払利息)	4,912	0.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	2,302			
損益	14,575			
純損益	15,458			
累積欠損金	201,733			
経常収支比率	101.4		105.6	103.4
医業収支比率	80.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	73.5		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	23.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	30.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	23.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	77.6		93.6	79.7

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,391,056
1 固定資産	2,100,598
(1) 有形固定資産	2,100,598
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	290,458
(1) 現金及び預金	108,709
(2) 未収金及び未収収益	169,928
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	11,821
3 繰延資産	-
負債合計	2,528,320
1 固定負債	2,304,963
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,304,963
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	145,829
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,769
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,623
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,527
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	77,528
(1) 長期前受金	103,162
(2) 長期前受金収益化累計額( )	25,634
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-137,264
1 資本金	9,110
2 剰余金	-146,374
(1) 資本金剰余金	55,359
(2) 利益剰余金	-201,733
負債・資本合計	2,391,056
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	137,264
資本不足額(繰延収益控除後)( )	59,736
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	405,320	253,521
資本勘定繰入	36,928	38,692
計	442,248	292,213

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名	紀南病院組合		
病院名	紀南病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	22,675 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	16	指定病院の状況	救臨感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	200	58.0	58.0	71.8
療養	40	69.7	70.5	76.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	19.6	11.8	-
計	244	59.3	59.3	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.8	14.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,402,951			
1 経常収益	5,402,823			
(1) 医業収益	3,311,562			
(うち修正医業収益)	3,218,649			
入院収益	2,100,969			
外来収益	1,021,001			
診療収入計	3,121,970			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	189,592			
(うち他会計負担金)	92,913			
(2) 医業外収益	2,091,261			
(うち国・都道府県補助金)	1,081,834			
(うち他会計補助・負担金)	160,595			
(うち長期前受金戻入)	205,134			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	128			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,922,862			
2 経常費用	4,922,862			
(1) 医業費用	4,179,670			
職員給与費	2,446,354	73.9	60.2	64.0
材料費	596,728	18.0	25.3	19.9
(うち薬品費)	244,860	7.4	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	340,728	10.3	11.6	9.6
減価償却費	343,506	10.4	9.0	9.9
経費	779,613	23.5	22.5	28.4
(うち委託料)	337,104	10.2	12.5	13.7
研究研修費	7,400			
資産減耗費	6,069			
(2) 医業外費用	743,192			
(うち支払利息)	32,273	1.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	479,961			
純損益	480,089			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.7		105.6	104.2
医業収支比率	79.2		85.1	81.4
修正医業収支比率	77.0		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	4.7		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.7		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	4.7		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	104.6		93.6	91.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,912,666
1 固定資産	6,055,645
(1) 有形固定資産	5,845,462
(2) 無形固定資産	2,127
(3) 投資その他の資産	208,056
2 流動資産	2,857,021
(1) 現金及び預金	1,954,806
(2) 未収金及び未収収益	905,105
(3) 貸倒引当金( )	8,897
(4) 貯蔵品	6,007
3 繰延資産	-
負債合計	5,688,192
1 固定負債	3,100,002
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,093,824
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	6,178
2 流動負債	896,538
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	372,516
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	166,865
(6) リース債務	1,901
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	337,879
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,691,652
(1) 長期前受金	5,259,067
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,567,415
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,224,474
1 資本金	906,776
2 剰余金	2,317,698
(1) 資本金剰余金	138,787
(2) 利益剰余金	2,178,911
負債・資本合計	8,912,666
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	468,760	253,508
資本勘定繰入	158,903	147,255
計	627,663	400,763

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。